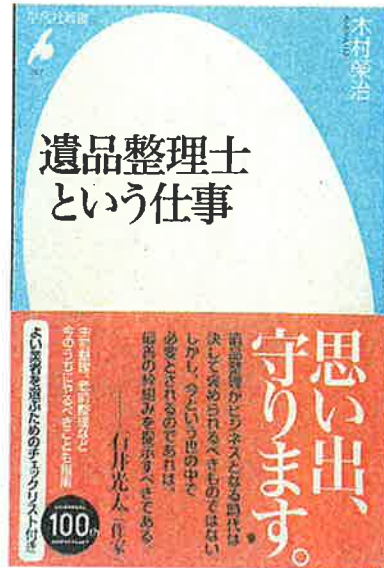


# 「遺品整理」の必要性紹介

木村さんは小樽市生まれ、北星学園大学  
社会福祉学部を卒業し、病院や民間企業へ

千歳市の遺品整理士認定協会理事  
長を務める同市在住の木村榮治さん  
の「遺品整理士という仕事」がこの  
ほど、平凡社新書から出版された。  
遺品整理の必要性や生前整理のポイ  
ント、良い業者の見分け方などを紹  
介している。



の勤務を経て2011年に同協会を設立  
した。

著書は4章構成。第1章「無法地帯に投  
げ込まれる遺品を救え」では遺品整理で陥  
りやすいトラブル、回収と買い取りの二線  
を越えてしまう業者の実態など遺品をめぐる  
現状を紹介。第3章「今から備える遺品  
整理」では、「生前整理を行うときの二つ  
のポイント」「お金の負担を軽くするには」  
「エンディングノートに書くべきこと」は  
「孤独死の後に遺族が置かれる状況」など  
をテーマに、実践に役立つ情報が盛り込ま  
れている。

新書判、202ページ。税抜き760円。

## 「遺品整理士という仕事」

平凡社新書から出版